



優雅な週末

第93回 日本ダービーの巻



昨年 優勝
クロー
デュノール

さく・ウマハナ厩舎

待ちに待った
ダービーデー!!

ガバッ



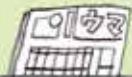
馬野
ハナムケ

1 ダービー的中に向けて
ボクには、ゲン担ぎの
ルーティンがある。



① 前日、
ヘアカット

② 新聞は、前回
幸運を感じた
駅前の店で
買う



③ 当日、
靴下は
右から



⑤ (競馬場に
着くまで)
横断歩道は
白いところを
歩く



④ 朝食のゆで卵は
8分キックリ



⑥ 路上で虫に出会ったら、
その安全を
確保



⑦ それから
えーっと

これルーティン?
ダービー終わっ
ちゃうよ!

ダービー
イコパ
クト



'05年
日本
ダービー
優勝

2



1984年 優勝

シヨボリ
ルドルフ

「ダービー」
というレース名は
どこから来たのか?

私の名前です~

Lord
Derby

1752
-1834

イギリス貴族・政治家
第12代
ダービー卿

競馬振興に
熱心で、
1780年
3歳馬の大レース
「ダービー」を創設

3

家名を冠した
ダービー競走を、
その第8回
(1787年)にて
初めて勝利した
ダービー卿...



ウオッカ '07年

ダービー家の
競馬への情熱
は受け継がれ
ていきました
が...

しかしその後
100年以上
「ダービー」のタイトル
から遠ざかり
ました。



The Derby
1787

サービーター
フィズル

4

5代を経た
第17代ダービー卿
の時代...



17th Lord Derby
1865-1948

ダービー家
137年ぶり
ダービー
勝利!!

自家生産馬
サンソヴィーノ号



7

8 レース後、
勝ったサンソヴィーノの
騎手の、勝負服の
ボタンが1つだけ
「白い」ことに
誰かが気付く



トミー
ウェストン

Sansovino

サンソヴィーノは種牡馬となり、
その血は日本ダービー馬にも
継がれている (ネオユニヴァース
・エイシフラッシュなど)

レース前に慌てたのか
ボタンを1つ、
スカーフで包むように
留めてしまっていた
のだった!



これをダービー卿は
幸運をもたらした
「ラッキーボタン」
と解釈、

ダービー家の服色に
ワンポイントとして
取り入れることにな
った!



BEFORE

AFTER

ステキなゲン担ぎ、
今も
受け継がれているよ!



ウィジャボード
現ダービー卿
(第19代)の
生産馬。
英オークスなど
G1・7勝
の名牝!!

英ダービーに
範を取り、
今年93回を迎える
日本ダービー!
栄冠は誰の手に!?

ダービー卿も
ゲン担ぎか...
オレと感性が
似てるのかも



'20年
コント
レイル

かなり罔々しいな

11